

「ふれあいの里」だより

平成28年4月1日発行 第221号

歴史博物館をのぞいてみよう！

<4月の展示品>

新収蔵品

- ・古萬古 色絵小皿
- ・栗田真秀画「陶弘景聴箏図」
- ・栗田真秀画「寿老人」
- ・雪水軒茶静編『俳諧職業尽』
- ・栗田真秀画「日の出猪之絵」
- ・栗田真秀画「観世音菩薩之絵」

江戸時代の博物学

- ・岡本一抱撰『和語本草綱目』
- ・西村広休著『小品考』
- ・岡元鳳撰『毛詩品物図考』
- ・小幡篤次郎訳『博物新編補遺』

萬古焼コーナー

- ・有節萬古 青磁卍文蓋物
- ・有節萬古 色絵白魚文蓋物

【展示資料の紹介】— 『俳諧職業尽』 —

これは天保13年(1842)に刊行された俳諧の本です。雪水軒茶静(井上清七)という人物の編によります。茶静は江戸時代後期の俳人で、内容は職業を紹介し、それに関する説明と発句を掲載しているものです。一般的に俳書と呼ばれる種類の本になります。

この本の序文を記しているのが、朝日町出身の国学者・橘守部です。その序文には、この俳書のことともに「わが友雪水軒のあるじ」として、茶静をたたえる内容を記し「池室のあるじ 橘守部」と署名しています。国学者である守部が俳人と交流していたことを示す資料として展示しています。ただ、本の内容は江戸時代の職業に関することなので、どのような職業が取り上げられているか一例をご紹介します。

「馬刀貝取」という記載があります。これは「まてがいとり」と読み、その内容は潮が引いた干潟にある穴に塩を入れ、マテ貝が出てきたところ掘み取る、といったことが記されています。そして「伊勢桑名四日市辺美味にて貝も大さし」とこの地域に関係する記述もみられます。



〔馬刀貝取りの画〕

【博物館あれこれ】「明治俳壇の展望」について(つづき)

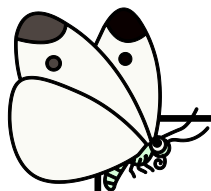
しかし、以前検討したように、古松と宝水が「再会」したのは昭和37年8~9月頃でした。それが、昭和38年1月号には、早くも連載に関するコメントが載っています。と言うことは、二人が「再会」してからすぐに執筆の話があったことになります。実際に二人が対面するのは昭和38年5月の事でしたから、それまでは手紙などでの遣り取りで執筆計画行われたということになります。

宝水は、執筆にあたっての過程と動機について、次のように語っています。

私が『明治俳壇』の展望 此稿を書くに至った動機 大島宝水…(遺稿) …

私が此稿を起こした動機ともいへば、実は初めからこんな長い物を書くつもりでは決してなかったのである。俳誌『松廼葉』の主幹の中村古松君から、俳誌『松廼葉』に何か明治時代の事を書いて呉れないかと頼まれたので、私が明治時代に生れ、当時『俳諧風聞記』を『東京毎日新聞』に十三日間に亘り書いて一躍俳論の大家となられた岡野知十先生の家に、幸い書生をして居た関係から聊か当時の俳壇の有様は、仮令深くはなかつとも、浅くは一わたり心得て居たので、何かしらは書けるであろうと簡単に思って、ウム宜しいと気軽に引受けてしまった。然し真逆にこんなに長くなって、貴重な同誌面を毎号ふさげさせては恐らく有難迷惑だろうと思ったから、私としては時折、他の方の邪魔をしない程度に、其時々思い出したことを書いて送ろうと思ったのである。そこで題も最初は『明治俳壇の追憶』と題して置けばよからうくらいの気持ちで書こうと思ったのであったが、…(『松の葉』昭和46年6月号)

あさひライブラリー4月号



4月の行事



おはなし会

4月9日(土)・23日(土)
15:00~15:30
場所:おはなしの部屋
紙芝居や本の読み聞かせを
行います。
子どもだけの参加もOK

赤ちゃんタイム

4月13日(水)・27日(水)
10:00~12:00
赤ちゃんと一緒に
図書館をお楽しみ下さい



ご案内



図書館では、毎月の特集の他に、最近話題になった出来事などの本を集めて展示しております(内容は不定期に変更していきます。また、禁帯出の本以外はご自由にお借りいただけます)。ぜひご覧下さい。

ボランティアの募集

(詳しくはあさひライブラリーまでお問い合わせ下さい)

「がけやま」

図書館で絵本の読み聞かせ(おはなし会)を行っています。
活動日...第2・第4土曜日

「ぽかぽか絵本」

赤ちゃんに読み聞かせをしていただける方を募集しています。
活動日...奇数月第4水曜日
7・8ヶ月児健康相談日

ストーリーテリングの会 「フォンターナ」

図書館で昔話などを語る活動をしています。子どもたちにおはなしの世界をいっしょに届けてみませんか。
活動日...5・8・11・2月の第3日曜日
(他にも活動日あり)

おねがい

図書館の資料は町民の皆様の貴重な財産です。大切に扱ってください。

- ・資料を借りるときは必ず貸出手続きを済ませてください。
無断持ち出しは絶対にしないで下さい。
- ・次に読みたい方が待っていますので、返却期限は必ず守ってください。
- ・資料への書き込みや切り取り等は絶対にしないで下さい。
- ・資料を紛失・破損または汚損したときは速やかに図書館に届けてください。
(状態によっては弁償していただく場合もあります。)
- ・図書カードはなくさないように大切に保管してください。
- ・図書カードの貸し借りはしないで下さい。



新着図書



一般書

書名	分野	著者名	出版社
はじめてのAccess2016	パソコン	小笠原 種高	秀和システム
世界ダークツーリズム	旅行	洋泉社編集部	洋泉社
ルポ 雇用なしで生きる	社会	工藤 律子	岩波書店
今日からできる障害者雇用	福祉	大胡田 誠	弘文堂
子どもの花粉症・アレルギー性鼻炎を治す本	健康	永倉 仁史	講談社
赤ちゃんが元気に育つ 妊娠・授乳中に食べたい和食	健康	宗 祥子	家の光協会
トコトンやさしい電波の本	通信	相良 岩男	日刊工業新聞社
だからつくる調味料	料理	オザワ エイコ	ブロンズ新社
小さなリーフアレンジの本	園芸	フローリスト編集部	誠文堂新光社
伊勢の神様に認められた しいたけの逆襲	農業	野呂 純也	秀和システム
バラカ	小説	桐野 夏生	集英社
教場2	小説	長岡 弘樹	小学館
まく子	小説	西 加奈子	福音館書店
ビューティーキャンプ	小説	林 真理子	幻冬舎
カエルの楽園	小説	百田 尚樹	新潮社

児童書

書名	分野	著者名	出版社
よくわかる選挙と政治	政治	福岡 政行	PHP研究所
世界のともだち33 オランダ	海外	浅田 政志	偕成社
イチョウの絵本	植物	濱野 周泰	農山漁村文化協会
いつでもインコ	小説	斉藤 洋	理論社
テオの「ありがとう」ノート	小説	クロディーヌ・ル・グイック=ブリエト	PHP研究所
いけいけ！しょうがくいねんせい	絵本	北村 裕花	小学館



今月の特集 図書館



4月2日は、この日にわが国初の官立公共図書館である書籍館が開設されたのを記念して「図書館開設記念日」、30日はこの日に図書館法が公布されたのを記念して「図書館記念日」とされています。そこで今月は、「図書館」をテーマに本を集めてみました。

一般書

「がんばれ！ 児童図書館員」
杉山 きく子 本作り空Sola

図書館の児童サービスの楽しさや豊かさを伝える一冊。子どもの質問に図書館員はどのように答えるかや、すぐれた子どもの本、子ども特有の本の楽しみ方などを紹介しています。

児童書

「図書館ラクダがやってくる」
マーグリート・ルアーズ さ・え・ら書房

読みたいのに本がない子どもたちが、世界にはたくさんいます。そんな子どもたちのために、図書館員やボランティアが、様々な方法で本を届けている様子を紹介しています。

クマ司書？に質問 - その17 -

四日市市の図書館の本は返却できるの



いいえ。できません。
四日市市の図書館でお返し下さい。

祝日開館のお知らせ

現在、試行期間として図書館・博物館とも月曜日以外の祝日は開館しております。よろしければ、ゴールデンウィーク中のひと時を教育文化施設でお過ごし下さい。

図書館は多くの方が利用する公共の場です。皆さんが気持ちよく利用できるようご協力下さい。

- 図書館内での飲食やガムを噛む等の行為はお断りします。
- お子様の館内でのおしゃべり、遊びその他の迷惑となる行為については保護者の方からのご注意をお願いします。
- 図書館内では、他の利用者の読書の妨げになるため携帯電話の使用を禁止します。
- ゲーム機等の持込使用は禁止します。また、パソコン、電卓等の操作音で他の利用者に迷惑がかからないようにご注意ください。

4月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

□ 休館日 ○ 学習室開放日 ◇ 赤ちゃんタイム実施日(10:00~12:00)

4月28日(木)は4月分の月末整理のため、図書館、博物館ともに休館いたします。何卒ご了承ください。

◎土・日曜日・春休みは視聴覚室を学習室として開放します。

(行事等により利用できない場合がありますのでご了承ください)

開放時間:9:00~16:45まで 発行/朝日町教育文化施設 TEL 059-377-6111

